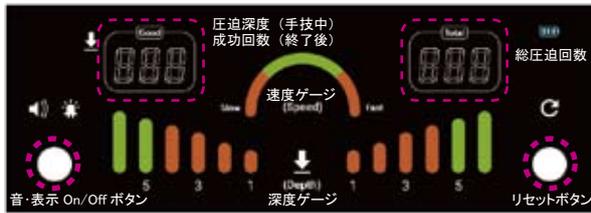


本体下部のフィードバックディスプレイに
手技の評価をリアルタイムフィードバックします。



胸骨圧迫の Sherpa 評価基準

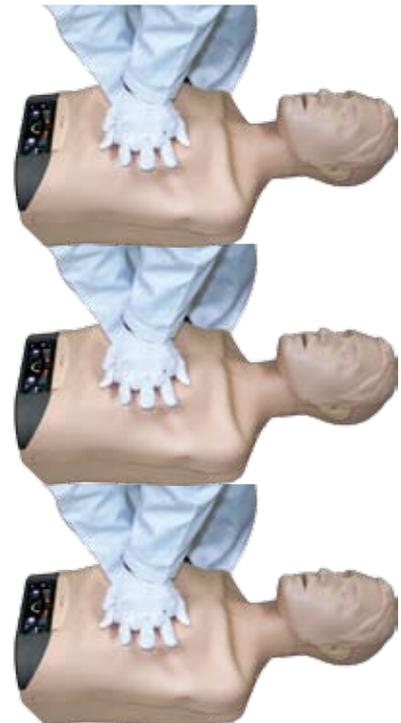
(ガイドライン 2015 に準拠)

- ①テンポ 100 ~ 120 回 / 分
- ②深さ 5cm 以上 (6cm 以下)
- ③十分な圧迫の解除
 - ▶ 圧迫と圧迫の間に十分に胸郭復帰 (リコイル) させることで心臓内の血流を確保する

①テンポ 100 ~ 120 回 / 分

ディスプレイ中央上部の速度ゲージに圧迫のテンポが
適正範囲 (100 ~ 120 回 / 分) にあるかどうかの評価
をリアルタイムフィードバックします。

速度評価 ゲージ



②深さ 5cm 以上 (6cm 以下)

圧迫中は、ディスプレイ左上部の Good 欄に圧迫の都度、
深度をmm単位でリアルタイムフィードバックします。

ex: 深度が 55mm と表示され適正であっても
③の圧迫解除が不十分だと、評価ゲージは
「適正」となりません。



③十分な圧迫の解除

圧迫解除された位置から再圧迫された深度の評価
を、ディスプレイ中央下部の深度ゲージにリアル
タイムフィードバックします。

深さが 5cm 以上 6cm 以下であっても、その前
の圧迫解除が不十分だと、評価ゲージは「適正」
となりません。

深度 / 圧迫解除 評価ゲージ



クリック音サポート

手技中は、圧迫のテンポ・深さ・圧迫解除
のすべてが適正に行われるとクリック音
でお知らせします。

手技後の評価

テンポ・深さ・圧迫解除のすべてが適正に
行われた圧迫回数をディスプレイ左上部
Good 欄にフィードバックします。

